

時間預託活動 (2月度)						
	提供活動	コーディネート	事務所当番	その他	当月計	年度計
時間数	30	0	0	10	40	637
人数	11	0	0 ²			

奉仕活動 (2月度)						
	福祉活動	子育て	ナルク活動	その他	当月計	年度計
時間数	30		111	0	141	1480
人数	11		17	0		

地域で支える大切なのち 「いのちの電話から見た現代」 講演会

中部学院大学教授・臨床心理士
高木総平 氏
(主催 NPO法人岐阜いのちの電話協会)



2月4日(日)14時～16時、長良川国際会議場5F国際会議室「いのちの電話から見た現代」と題して講演会が開催されました。

【要旨】

- * 平成10年から自殺者は3万人を超えている。
- * これは1日当たり約90人が自殺している計算になる。
- * 毎年どこかの市町村が消えていることになる。
- * 先進国ではロシアについて第2位(一番低いのはイタリア)。
- * 日本では中高年の自殺率が高く、自殺者全体の6割を占めている。
- * 19歳以下の子どもも毎年500人ほど、命を絶っている。
- * 「いのちの電話」が掛けてもつながらない(4回かけて1回つながる程度)
- * 相談件数が急増しているのと、ボランティア相談員が高齢化等で減少しているから。
- * 「死にたい」といって、電話をかけてくる。
- * 「死にたい」けれども、本心は「生きたい」、電話を傾聴していると、本心が分かってくる。
- * 「自分はダメな人間だと自信を無くしている。
- * マスコミの影響か、同世代の成功例ばかりが報道され、自分も努力しているのに報われない。
- * 自分なりに努力しているのに、認めてくれない。
- * 自分なんか無視され、誰も振り向いてくれない。孤独。
- * 友達がいない、悩みを相談する人がいない。
- * 今の世の中、バラバラ、つながりが無い。

**「18歳」と「81歳」の違い
(投稿歓迎)**

- * どの大学にするか迷うのが 18歳
- どの老人ホームにするか迷うのが 81歳
- * 受験戦争を戦っているのが 18歳
- アメリカと戦ったのが 81歳

高齢者 川柳
石段の下から拝む寺参り
温かく迎えてくれるは便座のみ
通帳に暗証番号書いている
読み人知らず

心に遺る言葉

第二の人生、新しいことに挑戦するのか。
今までやってきたことを応用するのか。
いずれにしても、今度は他人のために
生きていくという意識を持つことです。
老後の一番の励みになるはずですよ。

倉本 聡さん

●「いのちの電話」はそうした人たちの声を聞き、話を聞いて、いのちをつないでいるのです。

